

2024年6月3日(月) 企業のエントリーを開始

～ 介護現場のニーズを踏まえたロボット開発～



MATCHING 2024

テクノロジーを活用して
解決したい課題がある…

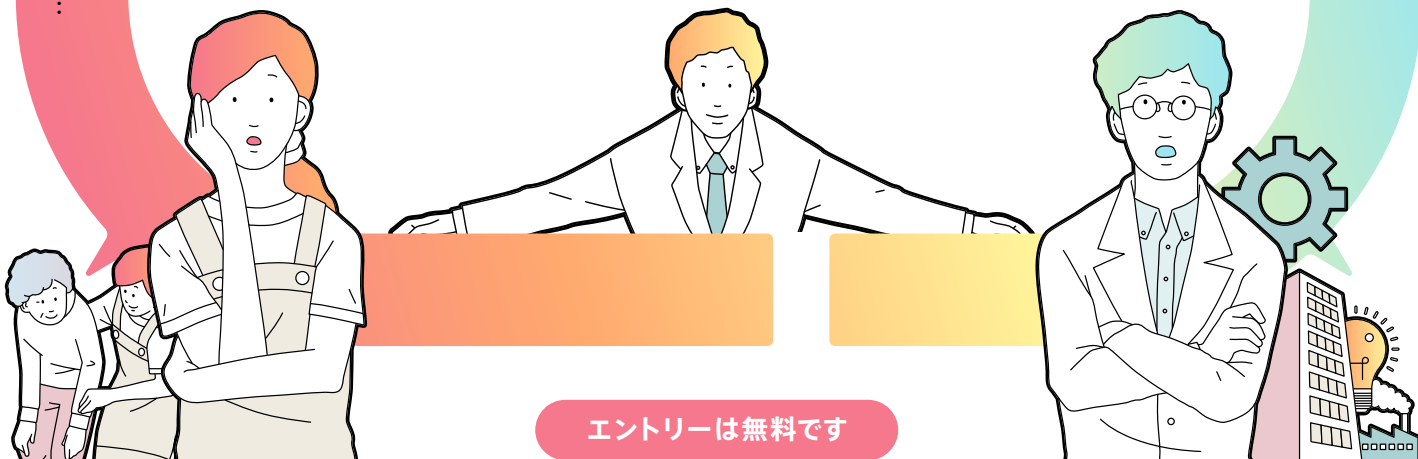
NEEDS

SEEDS

自社の持つ技術を生かせる介護現場の
ニーズを知りたい…

そんな全国の開発企業の皆様へ

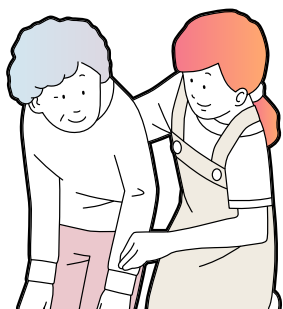
ニーズ×シーズ 新しい介護イノベーションはここから生まれる



エントリーは無料です

ニーズ・シーズマッチング支援事業は、全国の介護現場が抱えている課題（ニーズ）と、開発企業が保有する製品や要素技術等とのマッチング支援を行っています。介護現場の真のニーズを汲み取った介護ロボットの開発を促進することを目指して、運営しています。

※本事業では、ロボット技術の介護利用における重点分野（6分野13項目）に限定せず、介護現場で必要となるテクノロジーを広く対象としています。



N 介護現場のニーズの紹介

ニーズのリストには、施設および在宅の介護現場における様々な課題が含まれており、調査および全国の窓口から寄せられた具体的かつ最新のニーズ（対象者、場面、現場の工夫等）が随時更新されています。

「介護ロボットの開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」と連携、
介護現場のニーズリストが随時更新されます



マッチング支援の体制

マッチングサポーターによる支援

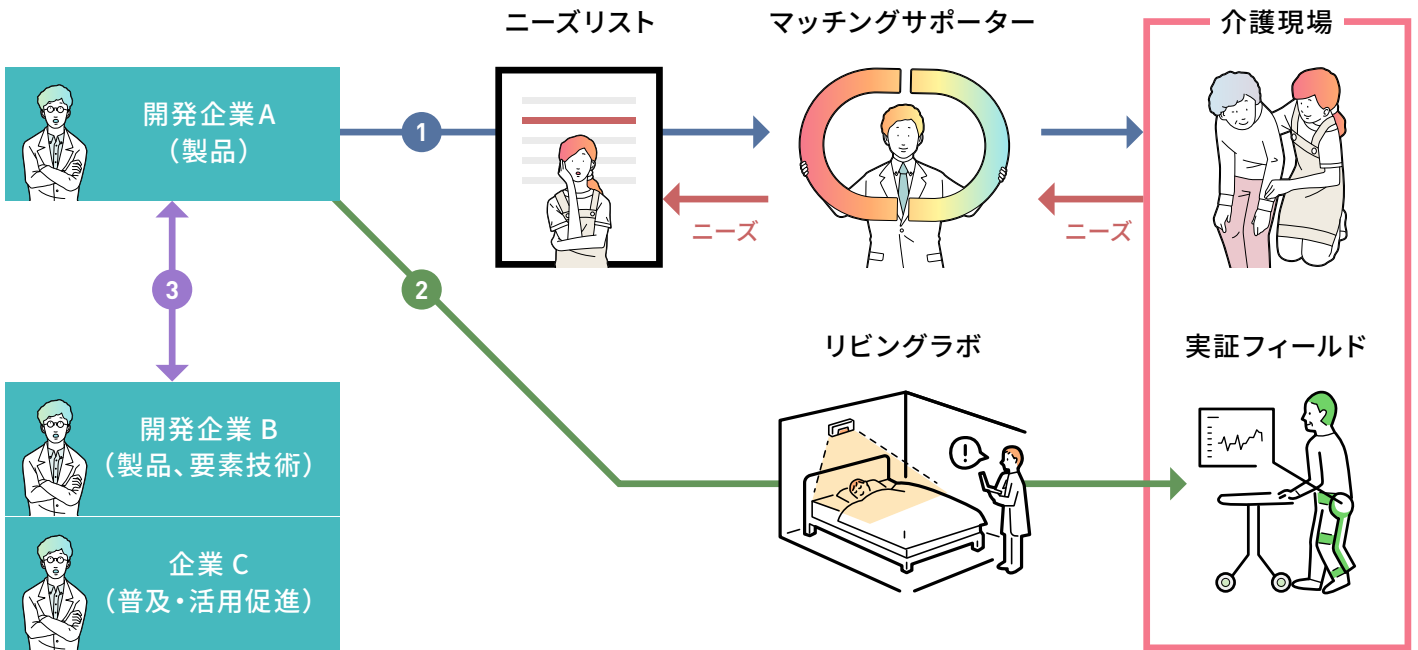
エントリー企業は、希望に応じて介護現場やロボット技術の専門家であるマッチングサポーターから、介護現場のニーズについて詳しく聞いたり、ロボットの開発について助言を得ることができます。ニーズを取りまとめた介護施設に直接ヒアリングする事も可能です。

リビングラボ・実証フィールドによる支援

介護現場やロボット技術の専門家であるマッチングサポーターに、介護現場のニーズについて詳しく聞いたり、ロボットの開発について相談することができます。介護現場に直接ヒアリングしたり、現地視察を取次ぐことも可能です。



本事業のマッチング支援



①介護現場のニーズを把握する

ニーズリストをもとに、サポーターを通じて相談対応、介護現場へのヒアリング、現場見学等を行います。

②実証・検証フィールドを探す

開発した機器の実証・検証に関わる相談及び効果検証を行う介護施設の紹介を行います。

③企業間で連携する

他の開発企業や、販売・アフターサービス事業者とマッチング面談を実施します。

最新情報は
ホームページを
ご参照ください

<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/>



ホームページ上では、今後、介護ロボット業界への参入に向けて知っておきたい介護業界の特徴や動向、介護現場の様子（動画）、製品開発から事業化に向けたポイント、国内外の開発事例等、介護現場のテクノロジーに詳しい専門家による解説動画を随時紹介します。（エントリーいただいた方に随時更新情報をお届けします）